

各関係機関団体の長
殿
各病虫害防除員

福岡県農林業総合試験場長
(福岡県病虫害防除所)

技術情報第5号

水稻いもち病（葉いもち）の発生に注意しましょう！

現在、水田内の置き苗の一部に葉いもちの発生が確認されています。

置き苗の葉いもちは本田でのいもち病の感染源となることから、早急にほ場外へ持ち出して処分して下さい。また、今後の気象条件次第では、本田での葉いもち発生が助長される可能性がありますので、本田での発生に十分に留意して下さい。

1 作物名 水稻

2 病虫害名 いもち病

3 発生地域 県全域

4 防除上注意すべき事項

- (1) 本田での状況をよく確認し、初発を確認したら速やかに防除する。
- (2) 降雨が続き、地上散布が困難な場合は早めに粒剤の施用を行う。
- (3) 葉いもちの発生が多い場合は、穂いもちの予防のため、出穂期直前と穂揃期の薬剤防除を徹底する。
- (4) 防除に当たっては、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を順守する。
- (5) 今後の発生状況については、防除所ホームページ (<http://www.jpnp.ne.jp/fukuoka/>) を参照する。

水田内での置き苗の状況



置き苗での葉いもち発生状況



“本田で葉いもちが発生しやすくなっています”

○BLASTAM(葉いもち感染好適条件判定モデル)の結果では、県内の各地点において、6月25日以降、いもち病の感染好適条件が多く出現し、特に6月30日は県内のほとんどの地点で感染好適条件となっています。

	6月16日	6月17日	6月18日	6月19日	6月20日	6月21日	6月22日	6月23日	6月24日	6月25日	6月26日	6月27日	6月28日	6月29日	6月30日
宗像	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八幡	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●
空港北町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●
行橋	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●
飯塚	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
前原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
福岡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●
博多	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
太宰府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	4	-	●
添田	-	4	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	4	●
朝倉	-	-	-	-	3	-	-	-	●	●	●	-	-	●	●
久留米	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●
黒木	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	●
大牟田	-	●	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	-	-	●

BLASTAM (福岡県各アメダス地点)判定結果 2016年

BLASTAMとは気象条件・栽培条件・生育条件から葉いもち病勢進展を予測するシミュレーションモデルです。

BLASTAMは、1株のイネの葉に発生した葉いもち病斑が時間の経過とともにどのように増えていくのかを予測します。シミュレーションを実行するためには、気温、日照時間、降水量、風速の気象データに加えて、イネの葉が濡れている時間のデータが必要です。このシステムでは、気象データはアメダス観測データを利用し、葉の濡れ時間は葉いもち感染好適条件出現の有無を判断するモデル「BLASTAM」で計算される「推定結露時間」を利用しています。

発生指標

●好適条件：湿潤時間中の平均気温が15度C～25度Cであり、湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間を満たし、当日を含めてその日以前5日間の日平均気温の平均値が20度C～25度Cの範囲にある

- 1 準好適条件：湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が20度C未満
- 2 準好適条件：湿潤時間は10時間以上であるが、前5日間の平均気温が25度C以上
- 3 準好適条件：湿潤時間は10時間以上であるが、湿潤時間中の平均気温が15度C～25度Cの範囲外
- 4 準好適条件：湿潤時間が湿潤時間中の平均気温ごとに必要な時間数より短い

— 好適条件なし

? 判定不能